

2014 年度政務活動費の主な支出内容（備考の内訳）

項目	支出額	摘要
調査研究費	257,346	他都市への視察として、静岡県吉田町(津波避難タワー)、静岡市(防災センター)、東京都(戦災資料センター)、函館・苫小牧市(岸壁調査)、東京都葛飾区(給食費援助制度)、豊川市(豊川自衛隊調査)、など。 情報収集に必要な会への参加として、国保改善運動交流集会、リニア新幹線を考える交流会、新日鉄住金黒鉛問題を考える市民の会、敬老パス交流会、非核平和行政交流のつどい、震災シンポジウム、など。 名古屋市内の現地調査として、戦争と平和の資料館ピースあいち、堀川口防潮水門改修調査、仕事くらしサポートセンター、名古屋市船見寮など現地調査を実施。 これらの活動に伴う交通費・宿泊費など。
研修費	681,817	自治体学校（仙台市）、地方議員研修会。 「子ども子育て支援制度と自治体行政」「子どもの貧困を通してあすを考える」「子ども子育て支援制度と自治体行政の課題」「保育研究所地方議員セミナー子ども子育て新制度」などの参加費・交通費・宿泊費など。
広聴広報費	4,517,618	市議団ニュース（No.245）発行、市政ニュース（No.311～375）発行、市政懇談会4回、議員各区版ニュースの発行、ホームページWEB更新料、市政懇談会5回(会場費、交通費)、市政報告の会場費・交通費。
要請陳情費	86,840	国民健康保険料滞納問題について・リニア中央新幹線計画について、厚労省・国交省要請。
会議費	0	(飲食を伴う会議は無し)
資料作成費	334,908	議会質問用パネル作成費、「リニア学習報告集」増版。
資料購入費	912,307	各種新聞の代金。月刊誌「保育情報」「保育うんどう」「社会保障」「学習の友」「自治と分権」「日本の学童保育」「子どもを守る」などの購入。防災・教育・福祉・介護などの関連書籍購入。地図、新聞記事検索サイト利用料。
事務所事務費	3,135,424	議員控室の電話使用料、コピー機・PCリース料、カメラ・パソコン用品、コピー用紙、文具など按分。議員事務所の賃借料。
人件費	13,310,227	政務活動補助員の給料・通勤費、および社会保険料・労働保険料など事業主負担分。

支出合計 23,236,487 円